

(財)女性のためのアジア平和国民基金

第79回理事会

平成17年3月

第79回理事會議事錄

1. 開催日時

2005年3月9日 (水) 18:00~21:00 スクウェア・エニックス「羽衣」

2. 定足数の報告

事務局から、理事の現在数は14名、出席理事9名、委任状による出席理事3名で、寄付行為第28条に定める定足数を充たしている旨の報告があった。

〔出席理事〕 有馬真喜子理事、石原信雄理事、伊勢桃代理事、衛藤藩吉理事、大沼保昭理事、金平輝子理事、下村満子理事、宮崎勇理事、村山富市理事、山口達男理事、和田春樹理事

〔委任狀出席理事〕 草野忠義理事、

〔オブザーバー〕 内閣官房 山本文士事務官

外務省アジア大洋州局地域政策課 山田滝雄課長

同 丸尾伸一事務官、海老原強事務官

〔事務局〕 齊藤昭弘総務部長、松田瑞穂業務部長、岡 慎事務局員、
原田信一事務局員、渡邊千尋事務局員、佐藤榮子事務局員、
間伸智子事務局員

3. 議事録署名人の選出

議長に一任、議長は有馬真喜子理事と衛藤済吉理事を指名した。

4. 審議事項

(1) 議題

① 平成17年度事業計画及び予算（案）について

配布資料により事業計画について事務局長より、予算案について総務部長から説明し、審議の結果原案どおり承認された。

(2) 任期満了に伴う役員の改選（評議員の選出及び運営審議会委員の推薦）について
評議員については、全員再任として選出することが議決された。

運営審議会委員については、橋本、林、野中の各委員から退任の申し出があったが、理事会としては留任を望むことから、理事長が各位の意見を聞き、留意に努めることとされた。その結果は別途各理事に書面で通知の上、行うことが了承された。

なお、理事長から、伊勢理事（専務・事務局長）から辞表がだされ、退任の意志が固いことからこれを受理することとしたこと、今後は和田春樹理事に常勤ではないが、専務理事代行をお願いしていること、更に、監事から退任の申し出があり止むを得ないものとして了解したいとの発言があった。理事会はこれを了解された。

後日の評議員会（理事、監事の選任）にこの旨を提案することとされた。

(2) その他

韓国の被害者 に関する事案について経緯を説明し、対応について意見交換を行った。3月中の回答に当たっては、関係理事、委員等と相談し、本人のプライバシーの観点に立って回答文を作成することとされた。

以上をもって、理事会は議了したので、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確なものであることを証するため、下記に署名押印する。

平成17年3月9日

議 長 (理事長)

林山 富市 

議事録署名人 (理事)

有馬 真喜子 

同 (理事)

衛藤 浩吉 